

## 令和 2年度 事業報告

障害者の自立と社会参加を支援することを目的として、任意団体大阪府肢体不自由児者父母の会連合会との緊密な連携のもとに、日中活動の場として「ベーカリーえいか」や「カルテット」の運営、放課後等デイサービスを行う「ポルカ」及び居宅介護・重度訪問介護の「ハーモニー」と多彩な社会福祉事業・公益事業を展開、平成30年度から定員6名で生活介護事業「アンダンテ」を開所し令和2年度からは8名定員に増員、障害児者の積極的な支援に努めた。

令和2年度については新型コロナウイルス感染対策として、5月「ポルカ」「ハーモニー」「カルテット」については1か月の休止、「アンダンテ」では一部休止、「えいか」では利用者の分散通所で少人数での作業体制の実施を行った。また、毎日の検温、手すり、ノブ、トイレ等の除菌対応、空間除菌機器の導入などを行った。

各事業所において、今回の新型コロナウイルス対応も含めた対応マニュアル等の更なる整備が必要となっている。

### 1. 本 部

今年度は本法人の理事・幹事、評議員の任期満了の年となり、理事・幹事、評議員の推薦の手続きを行っている。

#### (1) 評議員会・理事会

令和 2年6月8日(月) 第59回理事会

- ・令和 元年度事業報告
- ・令和 元年度収支決算報告
- ・第45回評議員会の日程について

令和 2年6月22日(月) 第45回評議員会

- ・令和 元年度事業報告
- ・令和 元年度収支決算報告

令和 3年3月15日(月) 第60回理事会

- ・令和 2年度補正予算(案) について
- ・令和 3年度事業計画(案) について
- ・令和 3年度資金収支予算(案) について
- ・評議員の推薦(案)について
- ・評議員選任・解任委員の推薦(案)について
- ・第46回評議員会の開催(案)について

令和 3年 3月30日(火) 第46回評議員会

- ・令和 2年度補正予算(案) について

- ・令和 3年度事業計画(案) について
- ・令和 3年度資金収支予算(案) について

## (2) 人権研修の実施

今年度は任意団体「大阪府肢体不自由児者父母の会連合会」との協賛として実施

と き 令和 3年1月19日(火)  
 ところ クレオ大阪中央  
 テーマ 「平時と災害時における障がい者への配慮を切れ目なくつなぐ」  
 ～求められる地域力～  
 講 師 同志社大学 教授 立木 茂雄 氏  
 参加者 職員等( 人)

## 2. ベーカリーえいか

### <社会福祉事業>

就労継続支援B型(定員20名)

パン・焼き菓子の製造販売等を通じて、利用者の一般就労に向けての、自立と社会参加を促進するために必要な支援と訓練を行なった。

利用者の高齢化、新しい利用者の開拓などの課題が表面化し具体的な改善に向けた取り組みが必要になってきている。

### (1) 活動内容等

- ・パン、焼き菓子の製造販売  
(販売先…八尾市立体育館・サラヤ・小野薬品・大阪国際がんセンター等)
- ・軽作業(100円均一商品の組み立て・ネジやヘアピンの計量梱包)
- ・地域清掃(恩智川治水緑地・福栄町緑地)
- ・土曜教室<毎月1回> 調理実習など ・ふれあい喫茶(年9回)
- ・ボランティア受け入れ(7月～9月 2名)
- ・実習生受け入れ(6月2名・8月1名・11月8名)
- ・各行事
  - 4月 春のレクリエーション てんしば・あべのハルカス
  - 7月 いちよう学園夏の夕べ模擬店 出店販売
  - 9月 小野薬品工業 ふれあい祭り・八尾河内音頭祭り 出店販売
  - 10月5日～6日 研修旅行 行き先…伊勢神宮・スペイン村
  - 11月 八尾障害者ハイキング
  - 12月 ポポロの会収穫祭 出店販売
  - 2月 八尾ライオンズクラブ ボッチャオープン大会
  - 3月 防災訓練の実施 ・障がい者フォーラム出店販売 ・作業所交流会

### (2) 利用者の状況 (H31.3.31 現在)

	男性	女性	
知的	6名	6名	12名
身体	2名	2名	4名
合計	8名	8名	合計 16名

(3) 職員 (H31.3.31 現在)

管理者兼サービス管理責任者	1名
常勤職員 (生活支援員、職業指導員)	2名
非常勤職員 (生活支援員、職業指導員)	8名
合計	11名

3. ポルカ1・ポルカ2

<社会福祉事業>

放課後等デイサービス ポルカ1 (定員10名)

重症心身障がい児対応型 放課後等デイサービス ポルカ2 (定員5名)

児童福祉法に基づき、学齢期の障がい児に対して放課後及び土曜日並びに夏休み等の長期休暇中に療育を提供し、児童の発達段階に必要な支援を提供した。

令和2年度も前年度に引き続き職員の入替わりの多い年となった。持続的な利用者支援に向けた長期的な人材確保への取り組みが必要である。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応で4月の1か月間は事業の休止、その後も利用者の休みが例年に比べ多い状態が続いた。

(1) 利用者の状況 (R3.3.31 現在)

・ポルカ1	12名 (男性 9名 女性 3名)
・ポルカ2	9名 (男性 8名 女性 1名)
合計	21名

(2) 職員 (R3.3.31 現在、ポルカ1・2 合算)

管理者	1名
児童発達支援管理責任者	2名
保育士	1名
常勤支援員	1名
常勤児童指導員	1名
機能訓練士	1名
非常勤看護師	4名
非常勤機能訓練士	1名
非常勤支援員	5名
非常勤送迎ドライバー	3名
合計	20名

#### 4. ハーモニー

#### <社会福祉事業>

居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援

枚方・寝屋川市域を圏域として、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による居宅介護、ガイドヘルプサービス事業を実施した。

利用者の立場や人権を尊重し、安心して利用いただける良質のサービスの提供に努めた。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応で4月の1か月間は移動支援事業を休止、居宅介護事業は通常通り実施した。

##### (1) サービス別利用者の内訳

区 分	計
居宅介護	5名
同行援護	1名
移動支援	10名
通学支援	1名

##### (2) 職員 (R3.3.31 現在)

管理者	1名
サービス提供責任者	1名
非常勤職員	1名
登録ヘルパー	12名
	<u>合計15名</u>

#### 5. アンダンテ

#### <社会福祉事業>

生活介護事業 (定員6名)

平成30年4月、大阪府から指定を受け、放課後等デイサービス・ポルカとの多機能型施設として開所した。入浴サービスを導入し、利用者の自立活動の支援を中心に提供した。

令和2年度より定員が2名増加。利用者はほとんど休むことなく通所。

令和2年度の新型コロナウイルス感染症対応では4月の1か月間は保護者の方々のご協力を得て、1名のご利用で推移した。また、事業所において例年実施しているバスレク、宿泊訓練などの外出行事が実施できず、調理実習や創作活動等の室内活動を多く取り組むこととなった。

##### (1) 利用者の状況 (R3.3.31 現在)

9名 (男性4名 女性5名)

##### (2) 職員 (R3.3.31 現在、ポルカ1・2合算)

管理者兼サービス管理責任者	1名
常勤生活支援員	1名
非常勤生活支援員	4名
非常勤看護師	1名
非常勤理学療法士	1名
調理員	1名
嘱託医	1名
ドライバー	3名

**合計 13名**

(3) 年間行事

- 5月 菖蒲園散策
- 7月 夏祭り（流しそうめんと盆踊り）
- 12月 クリスマスカラオケ大会
- 2月 節分行事

6. カルテット

<公益事業>

日中一時支援事業（定員10名）

枚方市から受託して平成21年12月1日より障がい児者を一時的に預かり日中活動の場を提供するとともに、見守り及び社会適応のための日常的な訓練を行なった。カルテットの利用については原則、生活介護事業アンダンテの利用者に限定して受け入れている。ほぼ毎日、5名程度が利用している。

(1) 利用者の状況（R3.3.31 現在）

契約者数 9名

平日・土曜日・長期休暇期間とも午前9時から午後7時まで支援を行った。

(2) 職員（R2.3.31 現在）

管理者 1名

非常勤職員 5名

合計 6名

以上